



自然エネルギー部会

ピコ水力発電装置の常設計画に暗雲が！

会報誌春号で “「ピコ水力」にスポットを当て、ピコ水力発電装置を広く市民の目につく場所に設置したいと考え、目下頑張って準備を進めています。” と報告しました。

常設の候補地を検討し、専門家の先生のお話も聞き、候補地への設置許可に向け関係機関へも足を運び働きかけを行ってきました。そうした努力の甲斐あってか、常設の可能性に一筋の光明が見えてきたと思えた矢先、『設置は無理』『許可できない』との話が出て、きて、さてどうしたものかと、部会員一同頭を抱えているところです。

ところで、昨年世界では自然エネルギーの発電容量が、全発電容量の増加分のうち 55% を占め、過去最高の増加幅となったそうです。自然エネルギーへの発電開発投資は 26 兆円。化石燃料のそれは前年度の 5 分の 1 の 14 兆円と激減したそうです。しかしそんな中、日本は世界の流れと逆行するかのようになり、自然エネルギーへの投資は前年より 56% も減ったといわれています。こうした状況だからこそ、当部会では、枚方から自然エネルギー普及の波をもっと起こしていければ、起こしていかなければと思ひ頑張っています。またそうした頑張りを後押しする施策が取られることを願っているのです。

公共交通部会

枚方市制70周年 特別企画

「バス！のってスタンプラリー 夏休み探偵団」を実施します

毎回多くの参加者で好評を博している「バス！のってスタンプラリー」ですが、今年は枚方市政施行 70 周年ということで、特別企画「バス！のってスタンプラリー 夏休み探偵団」と銘打って夏休み期間の 7 月 22 日～8 月 27 日まで実施します。これは、夏休みの過ごし方の一つとして、環境にやさしく渋滞対策や温暖化対策に寄与する公共交通を利用して、親子で枚方市の歴史や良さを学べる機会の提供として実施するものです。

また、通常の秋のスタンプラリーは“きらっと！ひらかたじまん”をテーマに 9 月 10 日(日)実施しますのでこちらも併せてお楽しみに～！



お知らせコーナー

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせはひらかた環境ネット会議事務局までご連絡ください。 ☎072-847-2286

ひらかた夏の省エネコンテスト 今年も実施!!



「省エネに取り組んでいるけど、もうこれ以上は減らせない〜っ!」という声が聞こえてきそうです。でもご安心を、減らせなくても大丈夫! 減らした状態 = 昨年と同量が維持できていればいいんです。エネルギーのリバウンドが起こらないように、今年も省エネコンテストにチャレンジしてください! 初心者には家のエネルギー消費を見つめるチャンスです。ご応募お待ちしております。

ごみ減量アイデアコンテスト2017 ご応募ください



ごみを減らすアイデアを募集します。

ごみを減らすために、「こんなのがあったらいいな〜」「こんなことをしたらいいな」「こんなものがなかったらごみが減るのにな〜」などのアイデアをおよせください。

ひらかた自然エネルギー学校 2017 開講

今年も、ひらかた自然エネルギー学校を開校します。

第1回 8月20日(日)、第2回9月21日(木)、第3回10月21日(土)

詳細は、公共施設に設置のチラシをご覧ください。ひらかた環境ネットワーク事務局にお問合せ下さい。



学校版環境マネジメントシステム支援員募集説明会

子供たちが「環境のことを考え、負荷をかけない行動ができるようになるには」「環境に配慮した学校運営をするにはどうしたらいいか」などの情報提供やアドバイスを、教職員対象に行う支援員の募集説明会を行います。興味のある方はぜひご参加下さい。

日時: 7月22日(土) 午前10時~11時 場所: サブリ村野南館2階



私達を取り巻く環境は日々変化しています。最近の環境問題や、環境に関する事柄について「知ってほしい・知らせたい」情報などをこのコーナーで伝えていきます。今回のテーマは、「トランプ大統領 パリ協定から離脱表明！」「SDGs (エスディージーズ)」です。

◆ トランプ大統領 パリ協定から離脱表明！

会報誌春号で「トランプ大統領でどうなる脱温暖化！？」の見出しで記事を書きました。覚えておられますか？

6月1日、トランプ大統領は国際社会の心配をよそに、正式に地球温暖化対策の国際的枠組みである「パリ協定」からの離脱を表明しました。

アメリカの離脱により協定が弱体化するとの懸念がありますが、その一方で、アメリカの離脱により、どこか別のところで、別のリーダーが大胆なリーダーシップを発揮し、取り組みを進めていくことになるという考え方も聞かれます。事実、二酸化炭素排出量世界第1位の中国が、6月16日に開催されたアジアインフラ投資銀行(AIIB)の年次総会で、『地球温暖化対策に結び付く投融資に注力していく』と、積極的な動きを見せています。

何はともあれ、パリ協定に「参加」しているだけでは意味がありません。国内の地球温暖化対策政策がきちんととられなければなりません。はたして日本はどうでしょう・・・

◆ SDGs (エスディージーズ)

昨今 SDGs の文字をよく目にすると共に耳にも届きます。要は“持続可能な開発目標”のことですが、なぜ今このことが頻繁に出てくるようになったのでしょうか。

実は今から17年前2000年に「貧困の撲滅と途上国の債務問題」に取り組む宣言“国連ミレニアム宣言”がなされ、翌年、2015年を期限として8分野の目標を具体的な数値も導入した「ミレニアム開発目標(MDGs)」が作られました。2013年、国連はMDGsが目標未達成のまま期限を迎えるのが確実となったことで、これを引き継ぐ新たな枠組みとして、これまでの環境問題への対応を一本化し、さらに地球規模の問題への対応も盛り込んで、17分野の目標と、169の標的とした新たな目標を設定したのです。それがSDGsです。

SDGsは、2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」という文書の一部に当たります。

ところでこのSDGsの17分野の目標における日本の取り組み状況が気になるのですが、ドイツのベルテルスマン財団の資料では17の目標の中で達成の○は3つ！大きな課題が残るという△が7項目、残り7項目は達成には程遠いという×が並んでいます。

私たちが力を入れて取り組んでいる地球温暖化対策に関係のある「気候変動に具体的な対策を」の項目は・・・もちろん×でした。環境ネットワーク会議としては、一日も早く、気候変動に具体的な対策を立ててほしいものです。

ちょっと



お得な エコライフ情報!!



eco eco eco eco eco eco eco

最近、春と秋が非常に短く感じられますが、そう感じるのは私だけでしょうか。さて、そんな春を感じる間もなく夏に突入の昨今、少しでも暑さをしのぐアイデアを集めてみました。

室外機に工夫で節電

エアコンの室外機が直接太陽に当たっていませんか？

室外機に屋根を付けたり、太陽光反射シートをかぶせる等の工夫で、電力消費がかなり減り、最大 40%も削減！の報告も。



緑のカーテンで日差しをブロック!!

つる性植物を活用して涼しさを

つる性植物なら何でも・・・といたいところですが、西洋朝顔は外来種で、近年問題になっています。なので、避ける方が望ましいのでは…。

そこでゴーヤをお勧めします。収穫した実で夏バテ予防も！



自然の風を利用!!

家の中に風の道を考える

西日避けるために西側に開口部を設けないお家が多いですが、日本の夏は西からいい風が吹きます。開口部を設け日差しはさえぎって風の道を作ること涼しくなります。



打ち水で涼しさを呼ぶ

夕方の打ち水で涼を

温度が高い日中に行うと湿度が上がり蒸し暑くなり逆効果。打ち水をするなら夕方に。



ひとこと



先日、「日本と再生」という映画を見てきました。今や世界では自然エネルギーによる発電がすごい勢いで進んでいるんだという事実には驚きました。しかも、十分採算があう、実は安価なエネルギーだという話。自然エネルギー100%は決して無理ではないのだと認識を新たにしました。

韓国の新大統領も新規原発建設計画を白紙化するという宣言をしました。原発事故以来、世界は脱炭素に動いている。当事国の日本は……。ホントにがんばらないと！

y m

ひらかた環境ネットワーク会議 会報「環境ひらかた」第54号

平成 29 年 7 月 1 日発行（年 4 回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議



〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5番1号

サブリー村野内（旧村野小学校）

電話 072-847-2286

FAX 072-807-7873

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者：伊丹 均 編集責任者：丸井 晶子